

M T E XによるA l u m i n u m材料O D F解析結果の数値化

2026年01月18日

H e l p e r T e x   O f f i c e

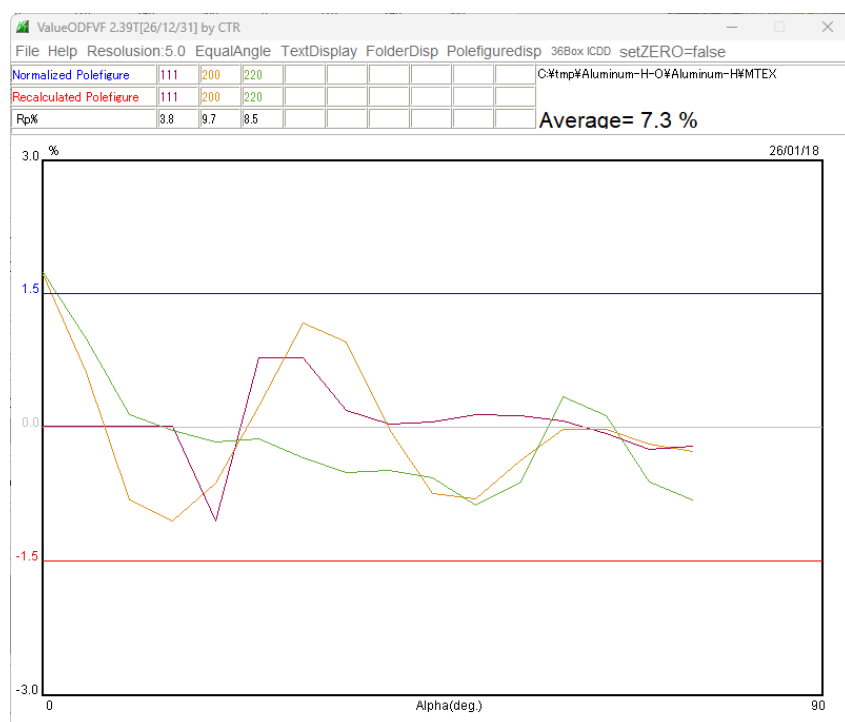
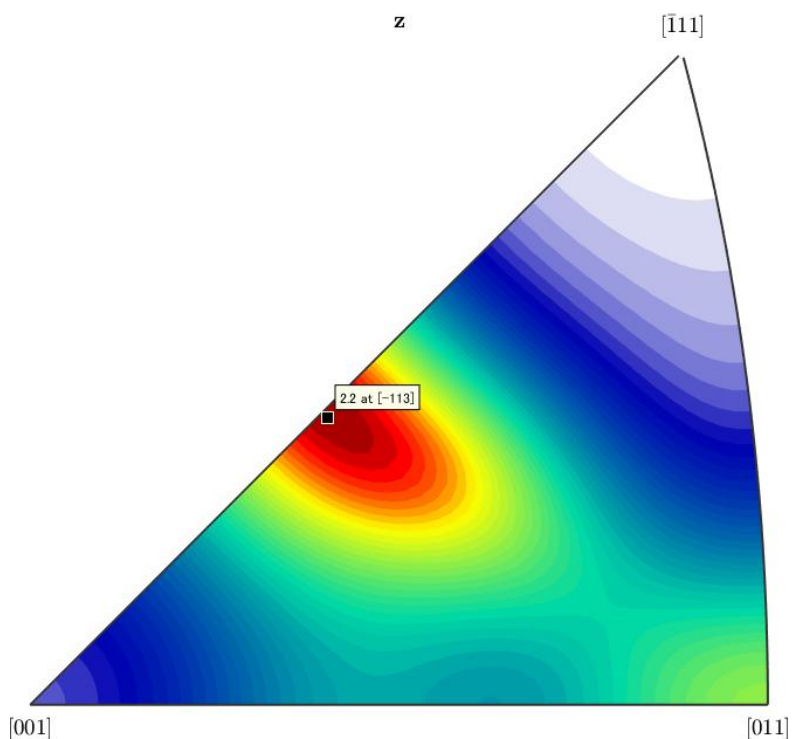
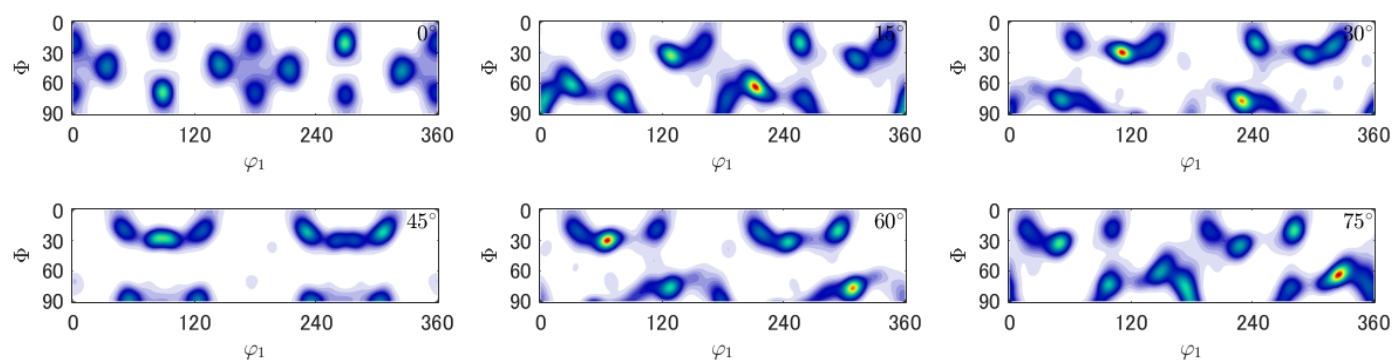
## 概要

MTEXはMatLab環境下で動作する無料のODF解析システムで、EBSD，XRDデータの解析が可能で、バージョンアップを繰り返している使いやすいソフトウェアである。

前回、LaboTexで解析比較を行ったアルミニウムH材、O材の比較を行ってみます。

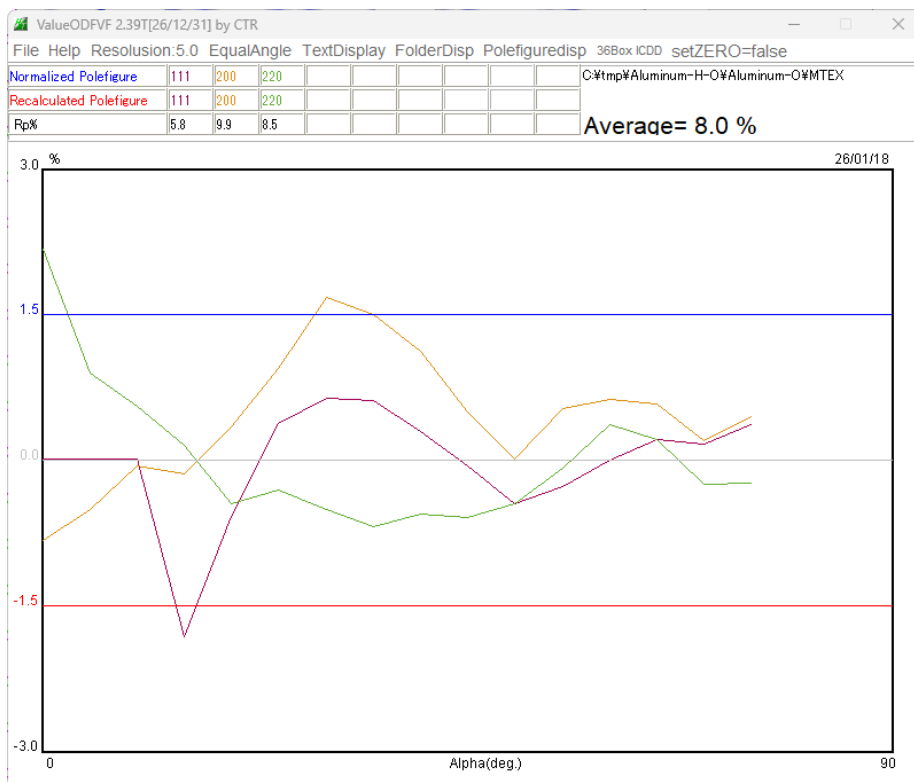
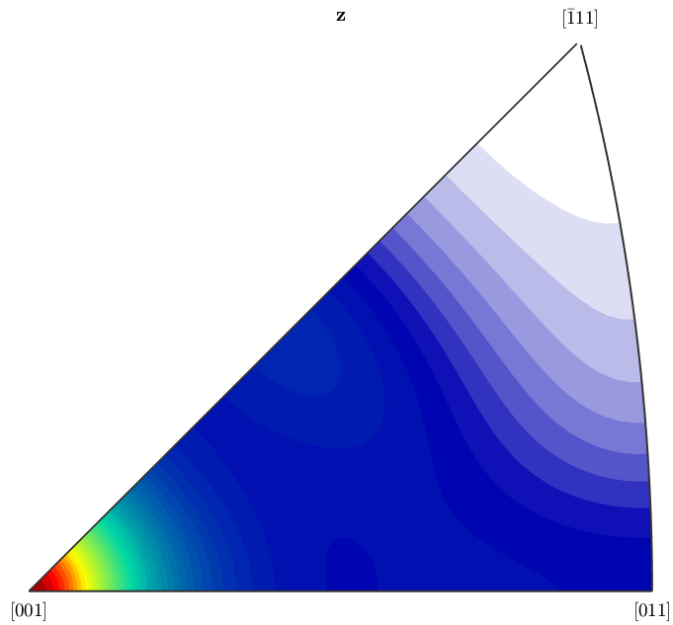
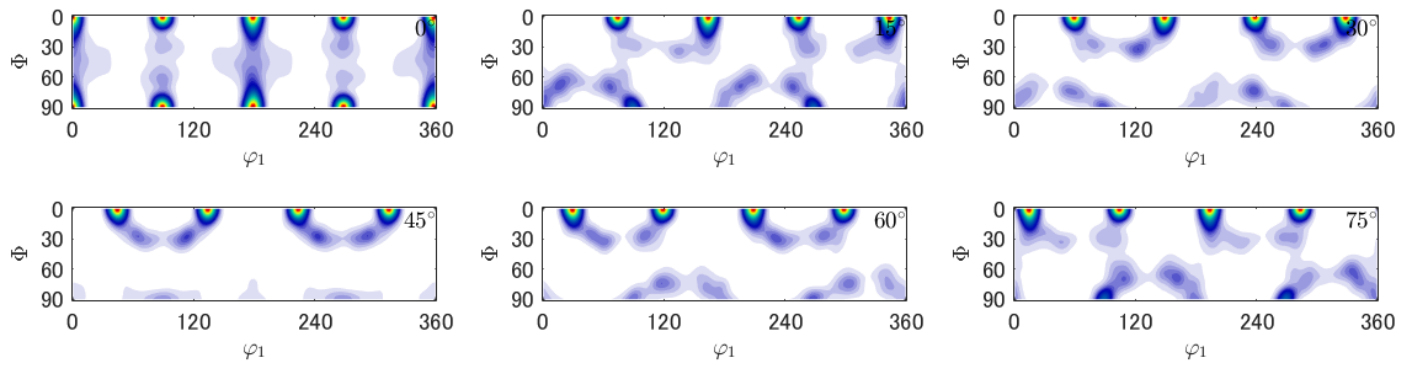
MTEXで解析を行う、CTRソフトウェアで比較します。

H材



± 1.5 %ギリギリの解析結果

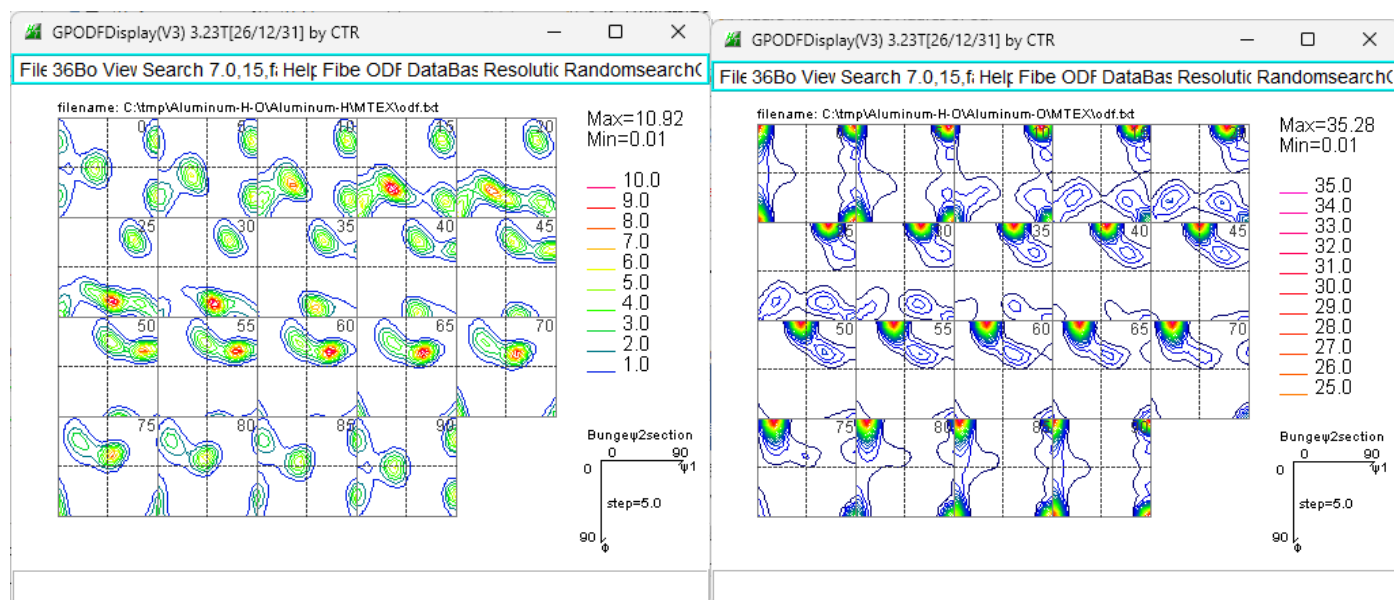
O 材



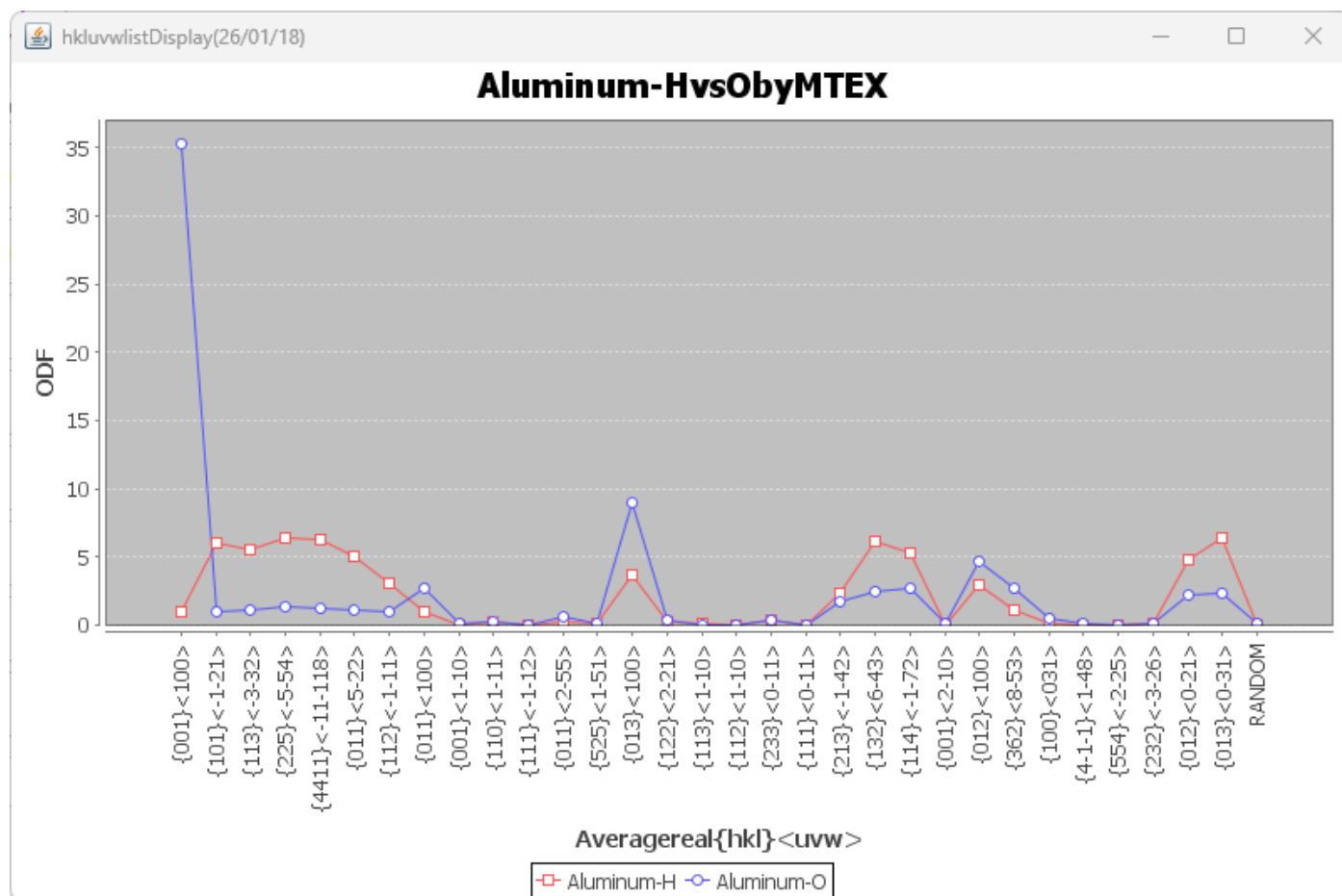
H 材と同様に、若干のはみだしあり。

## CTR ソフトウェアによる解析比較

### H 材



### 方位密度比較

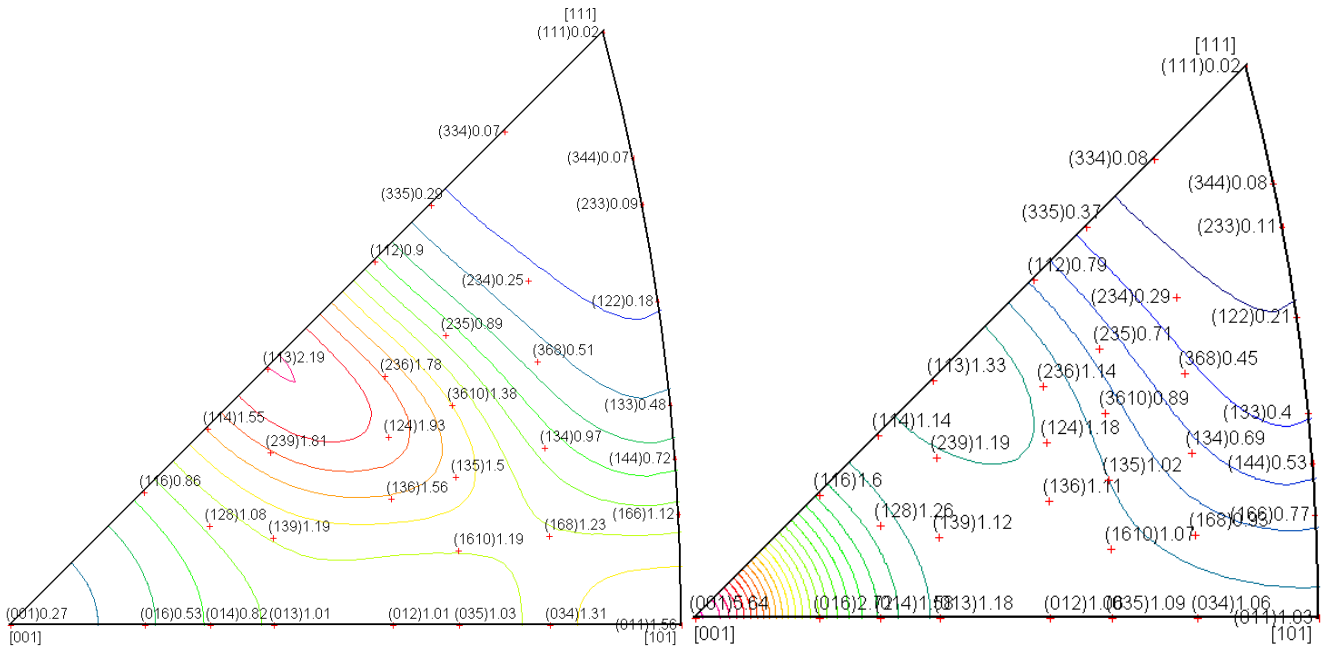


hkluvwDisplay correlation coefficient

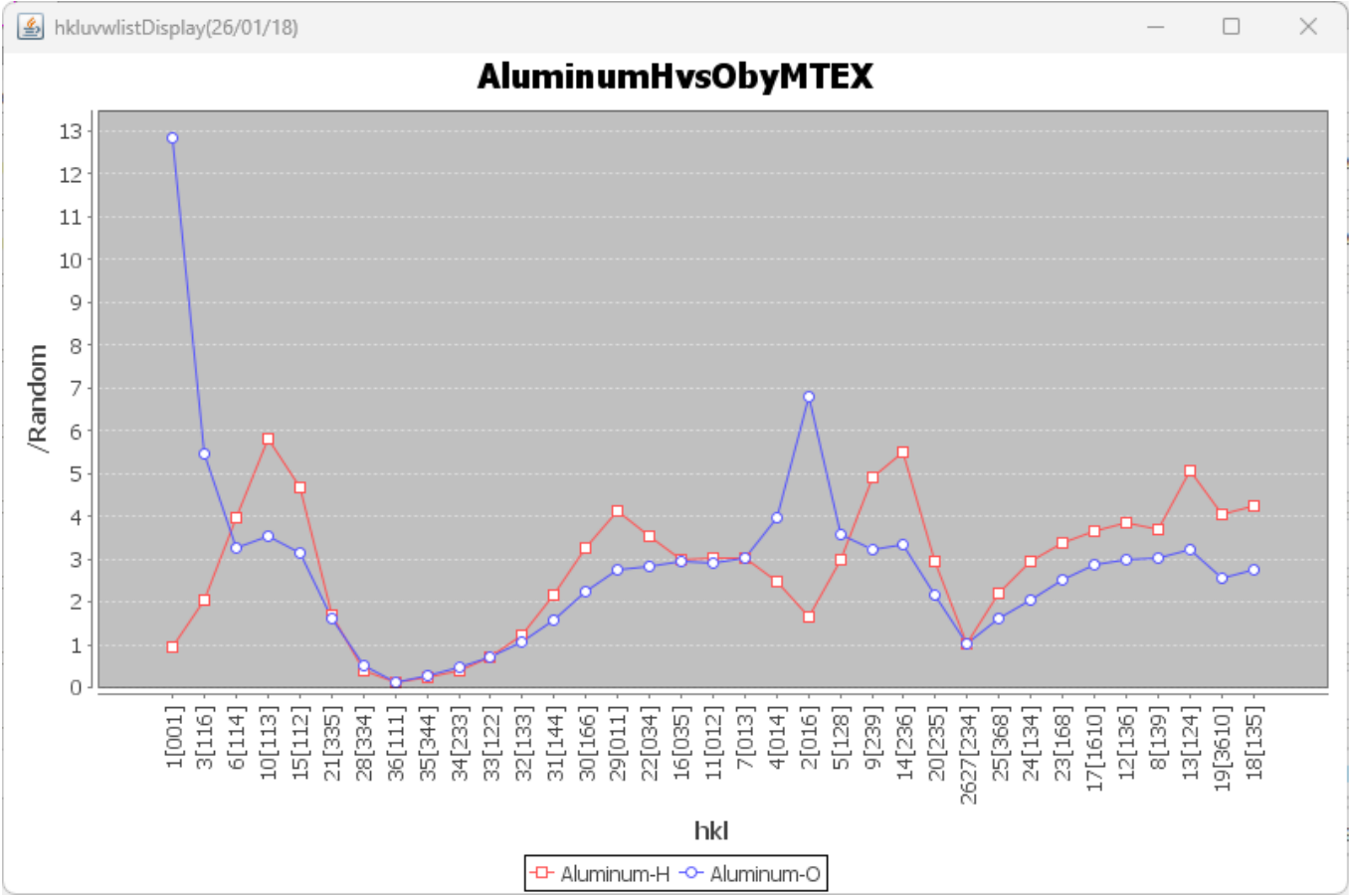
Aluminum-H : Aluminum-O

0.035287

3 6 B o xによるND逆極点比較



R a n d o m比率で比較（逆極点図 [ 0 0 1 ] から外周 CW 方向に回転）



hkluvwDisplay correlation coefficient  
Aluminum-H : Aluminum-O 0.159712

3 6 B O X

逆極点図を以下の B o x に区分けし、  
代表的な方位の方位密度と B o x 内平均密度、あるいは r a n d o m 比率を計算

